

広報

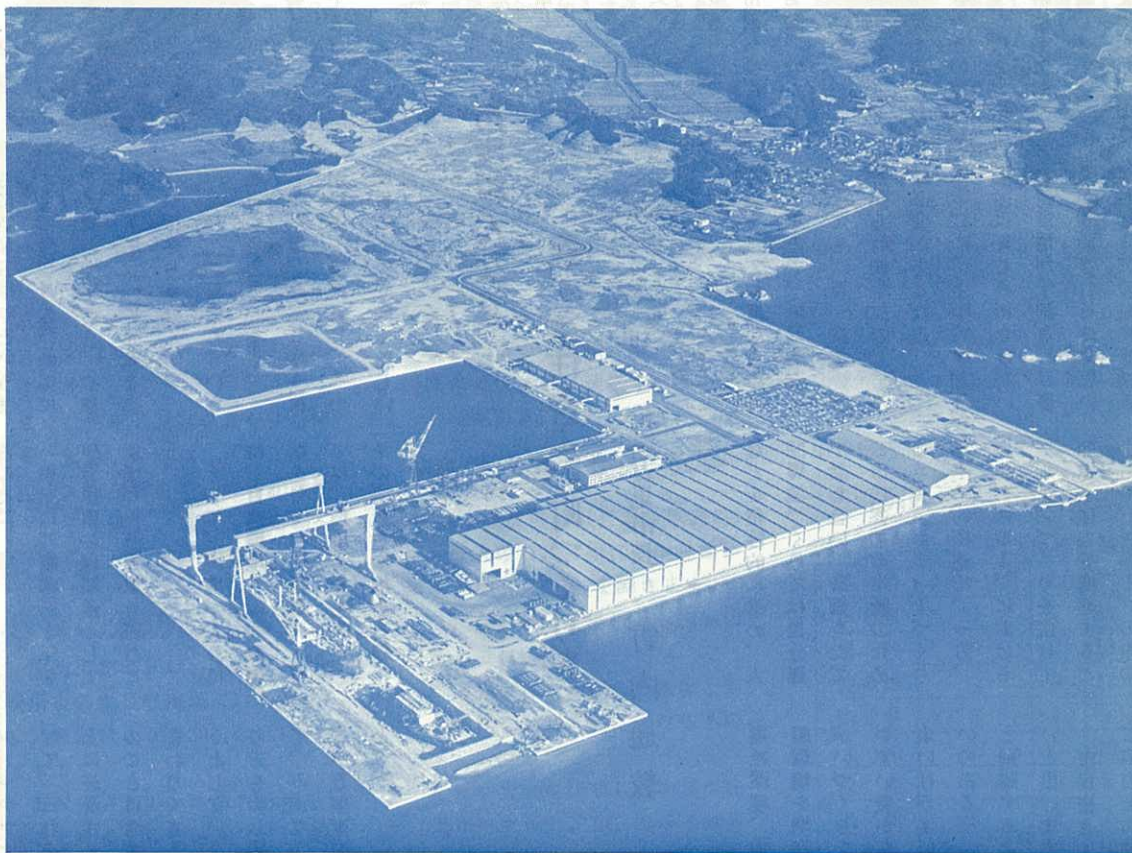
いまり

市の人口	
12月1日現在	
総人口	60,483人
男	28,519人
女	31,964人
前月比	+25人
世帯数	15,883世帯

和年29年8月19日
第3種郵便物認可

毎月1日発行 定価1部5円 昭和50年1月1日 伊万里市役所総務部企画課発行

No. 251



— 開発が軌道にのった伊万里湾 — (朝日新聞社提供)

広報こよみ

- | | | |
|----------------------|--------------------|----------------------|
| 4日 官公庁仕事はじめ | 14日 市民ロビーで市長と会う日 | ※つごうによって変更することがあります。 |
| 5日 消防出初め式(市役所裏職員駐車場) | 15日 成人式(市民会館) | |
| 8日 小・中学校3学期はじまる | 16日 無料法律相談日(生活相談課) | |
| 14日 交通事故相談日(生活相談課) | 28日 交通事故相談日(生活相談課) | |

'50

1月

青空と緑がつくる佐賀国体

新年 賀 謹



るに昭和五十年というま

ことに区切りのいい年に

なったのですから、心機

一転して大いに元気を出

さねばなりません。

私は、新年にこういう

ことを考えています。

市民の皆さん、あけま

しておめでとございま

す。

いつも「広

報いまり」を

ご愛読いただ

いて感謝申し

上げます。

今年もどう

か市政につい

ての座右の便

覧として市政へのご意見

ご指導をお願いいたしま

す。

昨年暮れは、インフ

レの上に不況が重なり、

しかも先き行きの見通し

が立たず、これまでにな

いきびしい越年であった

と推察いたします。

年も改まったし、加う

きった発想の転換を試み

ること。

ルールやマナーを身につ

第三に、昭和五十年を

伊万里市の環境年として

環境づくりと取り組むこ

と。

そして、環境づくりに

は、自然環境と人間環境

があり、自然環境づくり

では、環境容量を考え、

その容量を増加する緑化

と。

市民みんな

豊かな住みよい町づくりを

伊万里市長 竹内 通教

営む上の最
(低限度)を
とらえて、

福祉環境、教育環境、余

暇環境を増進して、生き

がいづくりを進め、働き

やすい豊かな町、環境の

よい住みよい町、生きが

いのある楽しい町に一段

と飛躍するよう努力した

と思います。

市民皆さんの積極的な

ご協力をお願いします。

になってしまふ。

すこし発想の転換をして

「人民のための」を一番最

初にもってくれば、「人民

による」という手段の量よ

りも、目的の質が問題とな

りするための発想が必要に

なってくる。

権名副総裁が、何が自民

党のために大事であるかの

質に問題の焦点をしばった

ところに、今回の着想がで

たのではないかという人が

あった。物の見方にはいろ

いろあって、諺にも「虎穴

に入らずんば虎子を得ず」

もあれば、まったく逆に「

君子危うきに近よらず」が

あり、また「飛ぶ鳥あつとを

濁さず」があるかと思えば

「あとは野となれ山となれ

というのものもある。

思考法にも従来の論理的

思考法とみられる垂直思考

に対して、直視的水平思考

もあれば、角度を変えて考

えてみる対角思考もある。

問題は「住民のための」

という目標にはどの思考法

が適するかが大事で、変転

する昭和五十年には、思い

切った発想の転換が計られ

成人式は平服で

各町で20歳のつどい

市は、晴れて成人になられたかたがたを、祝い励ますため1月15日9時から、市民会館大ホールで式典を行います。

昭和29年1月16日から30年1月15日までに生まれた、約900人が成人式を迎えます。

成人式では、毎年服装の華美が問題になりますが、アンケートの結果では、服装は平服にすべきだとの声が多く出ました。

式には、つとめて平服で参加しましょう。

記念行事として、小・中・高生による音楽ダンスの発表など予定しています。

また、青年の意見発表を望む声が多いため、今年各町公民館ごとの成人該当者を中心に「20歳のつどい」を催し、意見交換の場を設けることにしています。

5日に消防出初め式

消防出初め式は、1月5日市役所裏の職員駐車場で行われます。時間は、8時30分から12時までです。

市民皆さんの、生命や財産を守るために、年末警戒など日夜ご苦労いただいています。団員の皆さんを、ぜひ激励してください。

ぜひご参加ください。

成人式を迎えられる皆さんはおとなの仲間入りです。成人としての権利と義務をもつこととなります。国民年金に加入することもその一つです。

国民年金制度は、年老いたり、ケガをしたり、一家の働き手をなくしたときなど、生活を保障する制度です。

国民は、必ずいずれかの年金に加入することになっています。

成人となった記念として、ぜひ加入しておきましょう。

年金についての相談は、市民課国保年金係までご連絡ください。

(☎③2111内線215・216)

中島楯争奪マラソン大会

市陸上競技協会(吉永公也会長)は、成人の日に「第10回中島楯争奪マラソン大会」を開きます。

市民会館から築港折返し14kmのコースで行います。

この大会は、新成人の激励と若人の奮起をかねて開催されるものです。

また、大会を提唱した中島保氏(大川町大川野)が、昨年永眠されました。その追悼大会でもあります。

出場は、一般・学生・18歳未満の方などだれでも出場できます。

ふるって参加してください。なお、参加申し込みは1月10日までです。

※申込み先 市教育委員会体育保健課 (☎③2111内線464)

人事異動



11月30日付で牧瀬良四氏(前市議会事務局長・部長待遇)が退職しました。

▶**牧瀬良四氏**◀ 21年山代町役場にはいり、合併後は、経済課長・水道課長・税務課長・保険衛生課長選挙管理委員会事務局長・市議会事務局長を歴任しました。

なお、12月1日付で一部異動を行いました。

▷兼水産係長=松尾重利 ▷総務部総務課付=川口穠(産業部農林水産課水産係長) ▷大川小学校池田信夫(新規採用)

各町別飲酒運転検挙者数

(49.11.30現在 伊万里警察署調)

町名	1月~10月	11月	計
伊万里	31	7	38
黒川	11	2	13
波多津	12	0	12
南波多	8	1	9
大川	10	0	10
松浦	8	0	8
二里	6	1	7
東山代	8	2	10
山代	13	1	14
(市外)	26	1	27
計	133	15	148

「一年の計は元旦にあり」というので、新しい年を迎えてみんながそれぞれに計画をおねわられると思う。今年、昭和五十年というまことに区切りのいい年でもあり、ひとつ思い切った発想の転換をして計画してみたらどうであろう。いや、そうすることが必要な年であるように思う。椎名副総裁の三木総裁指名が、自民党の何十年来の派閥力学にコペルニクスの転換を与え、戦後の民主主義がただ量ばかりを重視して、肝心の質を見逃していたことへの警告になった。と、評する人もある。確かに従来の政治家的思考法のみでは出てこない裁定ぶりであった。

民主主義政治を「人民の人民による人民のための政治」と定義しているが、これを金科玉条としていつもこの順序だけで考えているから、いつのまにか民主主義が量のみで計られること

「一年の計は元旦にあり」というので、新しい年を迎えてみんながそれぞれに計画をおねわられると思う。今年、昭和五十年というまことに区切りのいい年でもあり、ひとつ思い切った発想の転換をして計画してみたらどうであろう。いや、そうすることが必要な年であるように思う。椎名副総裁の三木総裁指名が、自民党の何十年来の派閥力学にコペルニクスの転換を与え、戦後の民主主義がただ量ばかりを重視して、肝心の質を見逃していたことへの警告になった。と、評する人もある。確かに従来の政治家的思考法のみでは出てこない裁定ぶりであった。



し尿処理手数料など改定

12月定例市議会

第4回定例市議会は12月6日招集、昭和49年度一般会計、簡易水道など5つの特別会計、水道事業・工業用水道事業・病院事業特別会計など補正予算をはじめ、廃棄物の処理および清掃に関する条例、地すべり等危険地域における住宅移転の助成に関する条例、特別職などの報酬・職員の給与改定に伴う条例の一部改正議案など46件を審議・可決し、23日に閉会しました。そのあらまは次のとおりです。

なお、昭和48年度一般会計決算など3件は、決算特別委員会で慎重審議するため継続審議となりました。

一般会計予算総額 77億392万円に

●昭和49年度一般会計予算に8億621万円を追加し、予算総額は77億392万円になりました。

今度の補正は、特別職の報酬などの改定および職員の給与改定に伴う人件費・石油や電気ガス料金などの値上げによる燃料費・光熱水費の追加、基準改定や医療費単価アップによる老令者医療扶助費生活保護費・私立保育園児童措置費・落葉果樹生産合理化パイロット事業費補助金など国・県補助金の確定による農業費補助金・小規模土地改良事業補助金の追加、水道管の埋設工事による舗装道路掘さくに伴う原形復旧工事費・栄町児童公園施設整備費および災害復旧費・鉾害復旧費の承認に伴う追加が主なものです。

以下、予算の費目ごとに主なものをお知らせします。

今度の補正は、まず、各費目とも職員の給与改定に必要な経費を計上しています。国家公務員の給与改定に準じて4月1日から改定するもので、総額3億6266万円です。

なお、特別職などの報酬改定は12月1日から適用されます。

	(改定額)	(改定前)
市長	423,000円	315,000円
助役	346,000円	252,000円
収入役	290,000円	205,000円
水道事業管理者	290,000円	205,000円
監査委員	214,000円	155,000円
教育長	290,000円	205,000円
議長	173,000円	126,000円
副議長	159,000円	112,000円
議員	145,000円	103,000円
教育委員長	38,000円	28,000円
教育委員	30,000円	22,000円
議会選出監査委員	14,000円	9,000円
選管委員長	16,000円	12,000円
選管委員	10,000円	7,000円
農委会長	19,000円	14,000円
農委副会長	12,000円	8,500円
農業委員	11,000円	8,000円
公平委員長	7,000円	5,000円
公平委員	6,000円	4,000円
固定資産評価委員		
年額	18,000円	13,000円
消防団長	37,000円	27,000円
副団長	23,500円	17,000円
分団長	18,000円	13,000円
副分団長	11,000円	8,000円
部長	7,500円	5,500円
班長	5,000円	3,500円
団員	4,500円	3,000円
▶総務費	863万円の追加は、職員の退職・休職者などの欠員を補充	

するための臨時雇賃金131万円やガス料金の値上げによる光熱水費307万円・松浦町市有林野管理区交付金108万円・水資源開発調査のための国庫委託金追加交付による事務費33万円が主なものです。

▶**農林水産業費**は、7,201万円の追加です。

まず、園芸振興費には、黒川町畑川内に建設されたみかん選果場建設費に679万円の県補助金が追加交付されたため、市としても耐用度の短い選果機に600万円の補助を予定、財政的な都合もあり2か年度に分けて補助することで今年度分300万円を計上しました。

また、果樹広域主産地地形形成事業補助金979万円・南波多町の大川原果樹組合の農村地域工業導入特別対策事業補助金や労働力の省力化を図るための機械や格納庫・夜蛾防除施設などの設置事業に対して補助する落葉果樹生産合理化パイロット事業費補助金1,717万円を追加しました。

畜産業費は、家畜による環境汚染を防止することから、畜舎を適地に移転させるとともに、畜産経営の合理化と規模の拡大を図るために市農協が事業主体となり、大坪町古賀で実施する草地造成や用排水施設事業などを補助する小規模畜産団地造成事業費補助金414万円・畜産環境整備対策事業の補助対象戸数の追加承認による補助金235万円および飼料自給の生産向上を目的として各生産団体に補助する飼料作物生産対策事業費補助金53万円などが主な追加です。

農地費976万円の追加は、50年度に実施される上伊万里地区県営は場整備事業調査費負担金526万

円・木須新田ほか17地区の小規模土地改良事業補助金500万円などです。

なお、県営は場整備事業の南波多町東部地区地形図作成委託事業は、県の調査事業に移行したため委託料122万円を減額しました。

地すべり鉅害対策費に957万円を追加しました。

これは、地すべり等危険地域家屋移転補助金および家屋移転資金に対する利子補給補助金の制度が改正され、制度改正に伴う変更と家屋移転計画による、大川内町吉田と黒川町黒塩の2戸が追加認承を受けたための補助金です。

したがって、今年度は7戸の住宅を移転することになります。

林業費は、水田転換造林および造園庭園木などの造成促進事業に対して補助する稲作転換促進対策特別事業補助金105万円・大川内町吉田地区ほか4か所の農林地崩壊防止工事費476万円・県の補助対象事業として承認を受けた筒井線の作業道開設工事90万円などです。

医療扶助費など

1億3,207万円追加

▶**民生費**は、1億3,207万円を追加しました。

社会福祉費において、身体障害者扶助費および精神薄弱者援護施設扶助費の基準改定に伴う追加分637万円・電気やガスなど諸物価の値上げによる老人福祉センター（ことぶき荘）や大川老人憩いの家（日在荘）の運営に要する業務委託料234万円・昨年10月から医療費の改定がなされたための老令者医療扶助費など老人扶助費の追加5,980万円・大川町同和地区の大型作業場用消火器および柵板購入費67万円を追加しました。

なお、受診者の減少による重度心身障害者の医療費助成補助金は166万円を減額しました。

児童福祉費3,724万円の追加は松浦町児童遊園地の寄付者記念碑および通路排水路工事に要する経費50万円と私立保育園の児童措置費35,200万円が主なものです。

生活保護費に2,601万円を追加しました。これは、昨年10月から16パーセント医療費が改定されたための医療扶助費6,478万円を追加し、生活扶助費3,548万円と住宅扶助費400万円・生業扶助費などの不要額を差引き計上しました

▶**労働費**に1,256万円を追加しました。失業対策就労者・炭鉱離職者緊急就労対策事業就労者の年末見舞金710万円と失業対策就労者賃金の単価改定による一般賃金や割増賃金436万円などです。

▶**災害復旧費**は、農林水産施設災害復旧費に1,940万円・公共土木施設災害復旧費3,718万円・鉅害復旧費7,318万円、あわせて1億2,976万円を追加しました。

その内訳は、農業用施設災害復旧費において47年災の基準単価改定による工事請負費1,306万円と48年災561万円です。

公共土木施設災害復旧費は、国の再算定と基準単価の改定により47年災1,996万円・48年災872万円を追加し、49年災については、市道久原～東分線の1か所748万円を追加計上しました。

鉅害復旧費は、現在、農地鉅害復旧費で丸野地区を8,000万円の事業費で実施しておりますが、追加認承が見込まれるために6,585万円を追加しました。

家屋鉅害復旧費7,318万円の追

加は、東山代町滝川内地区2戸の宅地や家屋のかさ上げをするための工事費です。

●伊万里市地すべり等危険地域における住宅移転の助成に関する条例を新たに制定しました。

市は、昭和32年に条例を制定しこれまで、地すべり等危険地域の家屋移転を促進してきましたが、国の助成制度がなく、県・市のみで助成していました。しかし、国も、がけ地近接危険住宅移転事業を制度化したために条例を制定したものです。

今後は、地すべり等危険地域の住宅を移転するために必要な住宅撤去費・家具その他動産の移転費撤去した住宅のあと地の整備費なども補助の対象になります。

▷家屋移転費

- ・農協・金融機関からの融資限度額 1戸当たり400万円以下
- ・償還期限 18年以内

▷補助額

- ・除去費 1戸当たり31万円以内
- ・建物の助成は、借入金の利子相当額を一括補助します。
 - ・土地建物 150万円以内
 - ・建物のみ 110万円以内

●現在のふん尿汲取手数料は昭和49年4月に改定しましたが、汲取業者の経営状況や県下各市の実情などを十分に調査した結果、経済変動に伴う諸物価の高騰と人件費の著しい上昇などから、今の手数料では経営的にも限界があるためにその手数料を改定するものです。

2月1日から実施されます。

し尿汲取手数料改定一覧表

			改定前	改定後
▷定額制 一般世帯	世帯割	月 額	80円	140円
	人員割 回数割（汲取申込回 数が月2回以上の時）	1人につき月額	75円	105円
		2回目から1回 につき	100円	250円
▷従量制	一般世帯以外のものおよび定額制によりがたいもの		40円	63円

▶**衛生費** 340万円の追加は、清掃パトロールや大掃除事業の消毒薬剤購入費や電気料金の改定に伴う衛生処理場・ごみ処理場の燃料および光熱水費などです。

▶**消防費** 306万円の追加は、消防団員退職報償金278万円が主なものです。

▶**教育費** は885万円の追加です。

小・中学校費において不足が見込まれる消耗品や光熱水費468万円・補助基準単価の改定に伴う要保護・準要保護就学奨励補助金や特殊教育就学奨励補助金104万円電気・ガスなどの値上りによる学

校給食センターの燃料および光熱水費160万円が主なものです。

栄町児童公園を

757万円で整備

▶**土木費** は総額3,614万円の追加です。

道路維持費に2,364万円を計上しました。これは東町・本町・堀線ほか15路線の水道管理設工事など舗装道路掘さくに伴う原形復旧工事費などです。

道路新設改良費は、市道久原～東分線ほか4路線測量委託料495

万円・市町村道路整備事業のうち1路線の国庫補助認承見込みがないため工事請負費1,186万円を減額しました。なお、過疎債事業で中山～井野尾線の舗装工事の追加承認による868万円と本町アーケード舗装工事に要する経費322万円などを追加しています。

都市計画費779万円の追加は、街路事業費で、工事請負費404万円および公有財産購入費116万円を減額し、八谷堀～上伊万里駅線の家屋移転補償費などに520万円を組みかえました。

また、栄町児童公園新設事業の国庫補助認承の追加により、施設の整備に要する757万円を追加しました。

清掃に1万6,000人が参加

今年も5月・9月に実施

昨年11月1日から10日間にわたって、市内全域で実施した「伊万里を美しくする市民運動」(大掃除旬間)は、市民皆様のご協力、河川や測溝などはみちがえるように美しくなり、大きな成果をあげました。



この大掃除旬間

中に、各家庭で清掃作業に従事した人は、延べ1万6,086人にのぼり、搬出したごみは、2トン積みトラックで173台・346立方メートルもありました。

今年も、「私たちの郷土は私たちの手で清掃しよう、をスローガン」にかかげ、春は5月1日から10日間、秋は9月1日から10日間実施し、各部落に清掃委員(環境衛生員)を決めてもらい、空き地の管理や指導、草刈り、防除活動に全力を傾けることにしています。

伊万里を美しい町にするためには、春と秋に実施する大掃除旬間

にたよっていたのでは、徹底した環境美化は望めません。各家庭でも、月1回の清掃日を設け、家族全員で、周辺にある溝の清掃や草刈りを行い、環境整備に立ちあがることがたいせつです。

収集日でないのにごみ袋を出したり、河川や空き地にごみを捨てることは、自然環境をみだし、公害発生の原因になります。

ごみは、燃えるもの(青文字)と燃えないもの(赤文字)に分け収集日に出してください。

また、河川や空き地などにごみを捨てている人を見かけたら、勇

気を出して注意しましょう。

現在、市内で販売しているごみ袋の価格

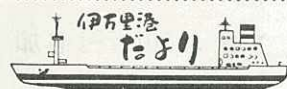
▶**青文字(青袋)燃えるもの**

・小袋…8円 大袋…12円

▶**赤文字(赤袋)燃えないもの**

・大袋…15円

※ごみ袋を5枚買えば、小袋1枚10枚買えば2枚タダでもらえます



輸出 11月

輸出はありませんでした。

輸入

恒常的原木(全量南洋材)の輸入のみで、総額は8億936万1,000円でした。

前月比は42.7%減、前年同月比では0.2%の増です。

船舶の入港

日本船7隻 外国船7隻(リベリア4・台湾・シンガポール・パナマ各1)の合計14隻で、前月より2隻の減です。

1月以降の累計は166隻で前年同期より3隻の増です。

(唐津税関支署伊万里出張所)

市議選から選挙公報を発行

12月定例市議会で修正可決

昨年9月定例市議会で継続審査となっていた「伊万里市選挙公報の発行に関する条例」は、12月定例市議会において修正可決されました。

市議会総務委員会は、同条例制定について、5回にわたり委員会を開き、選挙公報の発行に伴う事務処理体制の調査やすでに実施している武雄市などの実情視察、市内各町区長（駐在員）会長会・各政党代表者の意見聴取などを行いました。そして、候補者の政見などを迅速・公平に周知徹底させるため公報を選挙期日前2日までに有権者に送付するように修正して可決しました。

「伊万里市選挙公報の発行に関する条例」は、今年4月に行われる市議会議員選挙から実施されます。選挙公報は、衆議院議員や参議院議員・都道府県知事の選挙公報に準じて発行されます。候補者の氏名・経歴・政見・写真などを掲載した公報を、選挙人名簿に登録された有権者の世帯に配布、候補者の政見などを広く選挙人に知らせ、政治に対する意識の高揚を図り、明るい選挙の推進を図ることを目的としています。

市選挙管理委員会は、市議会議員選挙の立候補予定者に対し、2月にはいつから事務説明会を開く予定です。

選挙公報掲載の申請は次のようになっています。

- ▶根拠法 公職選挙法第172条の2の規定によって発行する。
- ▶内容 選挙公報は、候補者の氏名・経歴・政見・写真などを掲載する。
- ▶申請手続 掲載を受けようとするときは、告示の日から2日以内に掲載文2通、写真2枚を添えて

文書で申請する。

▶掲載文の作成 掲載文は、通常使用する漢字、ひらがな、かたかな、アルファベット、数字、句点、読点、符号、かっこおよびかぎ以外のものを用いてはならない。

掲載文は、市選管が定めた原稿用紙に活字、ペン、毛筆を用いて黒色の色素によりたて書きで記載しなければならない。

▶字数制限 掲載文は、字数500を超えることができない。句点や読点、符号、かっこおよびかぎ、

氏名欄の氏名、これに付したふりがなは字数に算入しない。

▶写真 できるだけ最近撮影した無帽、上半身の手札型とする。

▶掲載文の修正、撤回などすでに提出された掲載文、写真を修正または撤回しようとするときは、掲載文の申請期間内にしなければならない。

▶掲載順序 掲載文の掲載の順序は、申請書を提出された順により市選管がくじで定める。

▶印刷 提出された掲載文を原文のまま写真製版により黒色で印刷する。

▶配布 選挙公報は、有権者世帯に対し、選挙の期日前2日までに配布する。

大川野駅貨物取扱い廃止

絶対反対を決議

市議会は、議会最終日の12月23日、政府に対する意見書提出と大川野駅貨物取扱い廃止絶対反対の決議を行いました。

その概要は次のとおりです。

▷日雇健保と社会保障に関する意見書

日雇健保を改正し、日雇労働者が安心して医療行為が行えるようにされたい。高令者就労事業制度を確立して、高令者の仕事と生活の安定を図られたい。

▷原子爆弾被爆者援護法制定促進に関する意見書

国は、被爆者とその家族の窮状を直視し、被爆者・その子孫を含めた医療・生活保障の充実福祉の拡充など抜本的な解決を含む諸対策の確立を内容とする援護法を制定されたい。

▷農地等の相続税に係る軽減措置等に関する意見書

地価高騰により農家の相続税負担は過重となり、納税にあたって農地等を売却するなど深刻な事態となっている。農業用資産に係る相続税の課税にあつ

て、農地等については純農地で評価すべきであり、純農地評価の改善・特別軽減措置の創設を行われたい。

▷地方財政確立に関する意見書

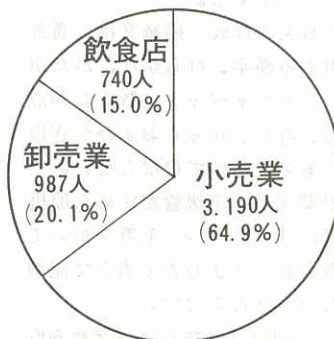
インフレ・総需要抑制は、住民生活・地方自治体の行財政を危機におとし入れているので、次の施策を緊急に実施されたい。

- インフレによる地方財政への圧迫を緩和する財政措置
 - 地方交付税率の大幅引き上げと1,680億円のカット分の復元
 - 病院・国民健康保険会計への赤字繰入れ分の国庫負担
 - 民生関係補助率の大幅引上げ
 - 国庫支出金にかかわる事業の超過負担の完全解消
 - 大企業への租税特別措置廃止
 - 国民体育大会経費の財政措置
- ▷築肥線大川野駅の貨物取扱い廃止の反対に関する決議

大川地区の主要農産物の米・果樹の積込み・肥料の着荷が不可能となり、農業振興に大きな影響を及ぼすので、貨物取扱い駅廃止に絶対反対する。

年間商品販売額 350億円を越す

昭和49年商業統計調査報告



業種別の商店数および従業者数

この調査は、昭和49年5月1日現在で、市内商店の全部を調査したものです。

通商産業省が、昭和27年以後2年ごとに行っている指定統計です。商業界も、近代的商店街への脱皮を急いでいます。今後の購客や販売額の伸びが期待されます。

この報告書は、概数であるため、国・県が公表する数字と変わることがあります。

市内の商店数は、飲食店を含め1,274店、従業員数4,917人、年間商品販売額350億8,657万円でした。前回（昭和47年）に比べ、商店は3店減（0.2%）、従業員数は277人増（4.8%）、年間商品販売額は130億1,902万円増（59.0%）です。

▶ 商店数

卸売業は6店増（5.6%）です。農畜産物・水産物8店、家具・じゅう器3店、化学製品が2店それぞれ増加しています。

逆に、食糧飲料2店、機械器具2店が減少しています。

小売業は、22店の減（2.2%）です。飲食糧品が14店（2.8%）衣服身のまわり品13店（10.3%）と大きく減少しています。

これは、炭鉱跡住宅地で減少したもの、および商店の大型化

集中化が少しずつ進んでいるものと考えられます。

飲食店は、13店（6.8%）の増加です。伊万里町・黒川町での増加が目立っています。

▶ 従業者数

卸売業は987人、小売業3,190人、飲食店に740人従事しています。卸売業には167人（20.4%）、飲食店には108人（17.1%）とそれぞれ増加しましたが、小売業が商店数22店減（2.2%）に伴い、従業員も40人減（0.1%）となっています。

一店当たり平均従業者は3.9人で、前回の3.6人を上回っており、商店の大型化が少しずつ進んできています。

▶ 年間商品販売額

この内訳を見ると、卸売業は147億6,457万円（42.1%）、小売業は189億5,620万円（54.0%）、飲食店は13億6,580万円（3.9%）です。

これを前回と比較すると、卸売業は63億713万円増

（7.46%）小売業は62億1,861万円増（4.88%）、飲食店は4億9,328万円増（5.65%）となっています。

前回の増加率22.3%に比べ今回59%と大幅な伸びを示しています。

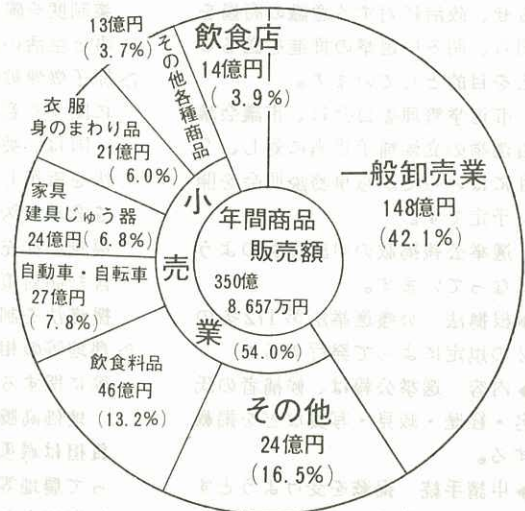
これは、48年前半まで続いた景気による購売力の増加と、後半の物不足、石油危機後に見られた一連の物価高騰が要因と思われます。

また、47年から49年にかけての物価の動向は、卸売物価指数（全国）が30.0%、消費者物価指数（佐賀県）24.7%の上昇です。これによって、実質販売額の増加率を試算すると、卸売業は34.3%、小売業は19.3%の増となります。県全体の伸び率は卸売業15.7%小売業20.9%です。

▶ 佐賀県における伊万里市の商業（飲食店を除きます）

商店数は、県全体の7.0%（1,070店）を占め、従業員は、県全体の7.3%（4,177人）です。年間商品販売額は、県全体の5.6%（337億円）です。

7市の中では、商店数・従業員数・年間商品販売額ともに佐賀・唐津に次いで、3番目の位置にあります。



▶ 業種別の年間商品販売額

農家の皆さんへ

農業センサスにご協力を

調査日は2月1日

農林省は、2月1日現在で、全国一斉に1975年農業センサスをしています。

「農業に関する国勢調査」ともいべき総合的な統計調査で、昭和25年から5年ごとに行われています。

調査は、すべての農家を対象に行い、我が国の農業・農村の姿がはっきりと統計としてとらえられることとなります。

調査結果は、村づくりの基礎となることはもちろん、県・国の施策、特に、農業を発展させるための施策を進めるうえで、最も基礎的な資料となるものです。

農家の皆さんもご承知のように農業をとりまく条件は激しく変化しております。こうした中で、農林省や県・市は、農地の整備・農業生産の担い手の確保や農村地域の生産・生活環境の整備などの施策を積極的に進めております。

これらの施策を効果的に行うためには、現時点での農業の実態を正しくとらえる必要があります。

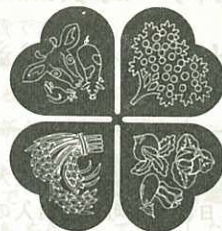
今月末に調査員がお伺いし、調査票に基づいて質問します。ご協力ください。

なお、調査した事項は、統計を

つくるためだけに使い、その他の目的に使うことは法律で固く禁じられておりますので、ありのままをお答えください。

●調査する事項

- ▷世帯員数・各世帯員の就業状況
男女・年令別世帯員数・農業従事の日数・兼業従事の状態など
- ▷土地の利用状況
田・樹園地・畑別の耕地面積や宅地・耕作放棄地等の耕地以外の土地面積・山林面積・作物別の収穫面積や栽培面積・ビニールハウスやガラス室などの面積
- ▷家畜や蚕の飼養状況
乳用牛・肉用牛・豚・にわとりの飼養頭羽数・ブロイラーの出荷羽数・蚕期別掃立卵量
- ▷雇用労働や請け負い作業の状況
農作業のために雇い入れたりきってもらった人の数・請け負い作業に出した水稲作の作業別面積農作業の請け負い状況など



1975年農業センサス
昭和50年2月1日
農林省

- ▷農用機械の所有状況
動力耕うん機・農用トラクター
動力田植機・バインダー・自脱型コンバインなどの所有状況や利用状況
- ▷農産物の販売状況
農産物の総販売金額など
- ▷林業労働
林業労働に従事した世帯員数と植林や手入れにかかった労力
※調査がしやすいように、耕地の面積とその利用面積・家畜の飼育頭数・農用機械の種類と台数など調査員の質問に即答できるようにあらかじめメモしておいてください。

恵まれない子供さん達に

伊万里同盟青婦協議会が



▶市長に募金を渡す同盟青婦会の皆さん◀

伊万里地区同盟青年婦人協議会（兼武哲明会長＝600人）は、12月16日市長を訪ね、恵まれない子供さん達のために役立ててくださいと、募金で集めた7万4553円を手渡しました。

この募金は、同会員26人が12月15日、玉屋前やユニード前・佐賀銀行

前の3か所で、街頭募金を行ったものです。

なお、同会は昨年也是这样した募金運動を行い、市に寄託していただきました。

この暖かい励ましの寄託は、交通遺児の方や福祉の向上のために役立てることにしています。

町をきれいに
しまししょう

市内一周駅伝

松浦町が8年ぶり優勝

14の区間新でる

第21回市内一周駅伝競走大会は12月8日、9か町から81人の選手が出場して熱戦を展開、松浦町チームが8年ぶりに優勝をかざりました。

午前10時に久原駅前をスタートし松浦公民館、波多津町中山神社前を通過、市民会館までの9区間・56.7kmのコースで行われ、14人の選手が区間新記録をだすという好成績を残しました。



- 5 南波多町 (3時間37分26秒) ④
- 6 伊万里町 (3時間41分47秒) ③
- 7 二里町 (3時間44分29秒) ⑤
- 8 黒川町 (3時間45分46秒) ⑦
- 9 波多津町 (3時間52分26秒) ⑧

なお、この大会の中継点となった松浦町・波多津町では、婦人会の皆さんによる、お茶やみかんそれにみそ汁などの親切なサービスを受け、選手を感激させました。

また、市体育協会は、中山地区婦人会のみなさんの、長年にわたる駅伝選手への暖かい心づかいに感謝し、表彰状を贈りました。

区間賞・団体順位は次のとおりです。なお、団体右端の数字は昨年の成績です。

▷区間賞

- ・1区 松尾清美 (南波多町)
- ・2区 松尾靖司 (大川町)
- ・3区 梅崎正勝 (大川町)
- ・4区 中山 仁 (大川町)
- ・5区 岩佐 順 (東山代町)
- ・6区 山口徳博 (松浦町)
- ・7区 松尾正登 (松浦町)
- ・8区 山口雄一郎 (伊万里町)
- ・9区 江口保徳 (松浦町)

▷団体順位

- 1 松浦町 (3時間23分39秒) ⑨
- 2 山代町 (3時間28分47秒) ①
- 3 大川町 (3時間29分16秒) ②
- 4 東山代町 (3時間34分34秒) ⑥

※躍進賞は東山代町が獲得しました。

今月の市民会館行事予定

- 9日 9時～22時
 - ・美空ひばりショー (市商店街連合会)
- 13日 9時～17時
 - ・青色申告決算説明会 (商工会議所)
- 14日 9時～17時
 - ・中央大学通信教育地方試験
- 15日 9時～15時
 - ・成人式典 (市教委)
- 16日 9時～12時
 - ・中卒者就職相談 (職業安定所)
- 17日 9時～17時
 - ・同上
- 25日 9時～17時
 - ・県農業新経営者会議

美しい伊万里川にしよう

青年会議所が看板を立てる

伊万里青年会議所 (井手研二理事長=54人) は、12月11日、'美しかった昔の伊万里川をよみがえらせよう、と、立て看板25本を岩栗橋から相生橋の兩岸に立てました。同会議所は、改修された伊万里川を汚さず



▶看板を立てる青年会議所会員◀

いつまでも美しい川にしようと会員が話し合い、看板の標語は伊万里中学校の生徒から募集、約300点の中から「ふるさとの、ほほえみうつる伊万里川」など60点を選び、立て看板にしたものです。

美しく、澄みきった伊万里川を取りもどすためには、市民一人ひとりが河川の美化に対する認識を新たに、今日からでも実施して

いかなければなりません。市民が力を合わせ、ごみ一つ浮かんでいない伊万里川にしたいものです。

▶井手理事長の話 改修工事で美しくなった伊万里川を、いつまでも澄んだ美しい川にしようと会員が費用を出し、1本5,000円で看板をつくった。会員と中学生の願いが市民の心に通じ、美しい川になることを願っている。

中小企業経営の相談所開設

17日から29日まで各町で

市・伊万里商工会議所は、1月17日から29日まで、市内各ブロックに別けて「伊万里市中小企業経営総合移動相談所」を開きます。

内容は、経営の問題点・今後の経営計画・経営のあり方・一般金融や税務などを予定しています。

相談は、県・市・税務署・国民金融公庫などの職員が応じます。

▷相談日程・日時は次のとおりです。

- 17日 伊万里町ブロック (伊万里商工会議所)
- 21日 山代・東山代町ブロック (山代下場公民館)
- 28日 黒川・波多津町ブロック (黒川出張所)
- 29日 松浦・大川町ブロック (松浦公民館)

※時間 各ブロックとも13時～16時までとなっています。

・伊万里商工会議所 (☎③ 3104)

**百日せき・ジフテリア
予防接種は中央公民館で**

百日せき・ジフテリア混合の予防接種は、毎月第2・第3火曜日の13時30分から14時30分まで、中央公民館で実施しています。祭日にあたるときはその翌日です。

▷生後3か月から5か月までの乳児で、3～8週間の間隔で接種します。満3か月になったら必ず接種してください。

▷生後5か月までに3回接種が終わった乳児は、1年～1年半経過後もう1回接種を受けてください。

▷熱があるときは、接種できないこともあります。

※母子手帳をご持参ください。

今年の相談日

- ▶消費生活苦情相談 毎週月曜 10時～15時 相談員 岩本和子
- ▶交通事故相談 毎週第2・4火曜 10時～15時 相談員 佐賀県交通事故相談室職員
- ▶内職相談 毎週水曜 10時～15時 相談員 池田千鶴
- ▶無料法律相談 毎月第3木曜 10時～15時 相談員 弁護士
- ▶社会保険相談 毎週金曜 10時～15時 相談員 唐津社会保険事務所職員
- ▶市政全般・陳情・苦情・その他 毎日 (日曜日・祭日を除く。) 8時30分～17時 (土曜は12時) 相談員 市役所職員
- ◎相談場所 市役所生活相談課 (☎③ 2111 内線 226・228) (農協有放 2411)

第10回特殊学級連合運動会に参加して

連合運動会が、昨年10月27日二里小学校で行われました。

この運動会は、西松浦地区各市町村の関係団体、各学校長、先生方の協力と援助で、毎年実施されているものです。

私の子どもが、昨年大坪小学校の1年生に入学しました。

子どもにとって、初めての運動会でした。子どもは、60mを一人で走れず先生の手を借りて、ようやく完走しました。

トンテントン競争では、200mも走ることができたのです。これだけでも、子どもにとっては進歩です。自信もついたので。

上級生のお兄さんやお姉さんそれに、お友達といっしょになっての元気な楽しい運動会でした。

私も親は、普通の子どもと同

特殊教育



じように、勉強に運動に無事学校生活を送らせたいと願っています。しかし、心身にハンディキャップを持つ子どもを、無理に集団の中に入れて学ばせることは、子どもの将来を考える時、決して有益でないと思い、一学級10人前後の学級で勉強させているわけです。

こうなると、どうしても集団行動や社会適応力ということなどで劣りがちです。

この苦難に打ち勝つために、児童と先生、先生と親、また親同士

の暖かい親交を保ちながら、少しでも補い、今後の教育に役立てようと、運動会が行われているのです。

運動会で、特に感激したのはプログラムの中に、卒業生の競技を盛り込んであったことです。

学校を卒業し、現在は実社会で活躍している方ばかりです。運動会に参加し、後輩を励ましながら暖かく見守っていきこうという気持ちに強く打たれてしまいました。

その姿を見て、子どもをこんな先輩に負けない、元気な子に育てなければと心に誓ったのです。

最後になりましたが、一日中子ども達と競技に興じていただきました来賓のかたがた、いろいろとお世話いただいた二里小学校のお母さん方に、心から厚くお礼を申し上げます。

大坪小学校親の会 池 康徳

市民のページ

働きながら高校へ

伊商・伊農が生徒を募集

伊万里商業・伊万里農林高等学校は、次の要領で50年度の定時制生徒を募集します。

▶伊万里商業高等学校

- 中学を卒業後、家業を手伝ったり、会社に就職している方で働きながら教育を受けたい方。
- 商業科 80人
- 修業期間 4か年
- 修業時間 17時30分～20時35分
- 全日制と同等の教育課程卒業資格が得られます。
- 男女共学で年令制限はありません。
- 登校日は完全給食で教科書は無償です。

- 就学奨励金の制度もあります。
- 連絡先 脇田町 (☎③ 5191)

▶伊万里農林高等学校

- 県下で唯一の昼間農業科定時制です。登校日でない日は、農作業に従事しながら類型別(園芸・畜産家庭)に、自立経営の専門教育を受けたい方。
- 農業科 40人
- 修業期間 4か年(1・2年生は週4日、3・4年生は週3日)

市公式野球審判協会は、昭和51年国体時に軟式野球の開催が予定されていることなどから、新規の野球審判員を募集します。

野球の好きな方、一度審判をやってみたいと思う方、初心者の方も大歓迎です。どしどし申し込みください。

▶募集期間 50年2月28日まで

▶問い合わせ・申し込み先

松島町中央公民館・市軟式野球審判協会事務局 (☎② 7105)

- 全日制と同等の教育課程卒業資格が得られます。
- 男女共学で年令制限はありません。
- 教科書は無償です。
- 連絡先 二里町大里 (☎③ 4138)

▶佐賀北高通信制生徒の募集

佐賀北高等学校は、次の要領で昭和50年度入学生を募集します。

- ▶応募資格
- 中学校卒業程度以上の方。

- 旧学制の高小卒の方も特科生としての入学制度もあります。

▶学習方法

- 要接授業と学習報告課題の作成
- 毎月2回日曜日に、佐賀北高校か唐津西高校に登校して面接授業を受け、学習報告課題の作成など高等学校の教育を受けます

▶学費

- 教科書は無償です。
- 入学時1か年分3,000円。

▶出願期間

- 50年3月1日～3月31日まで

▶選抜方法

- 書類選考で無試験です。

▶出願・問合せ先

- 〒840 佐賀市天祐町2丁目6番1号 佐賀北高等学校通信制募集係 (☎09522③ 2203)

今年も恒例の散髪奉仕

市内の床屋さんに向陽園で

市理容組合(久保田庄蔵組合長=85人)は、12月9日、伊万里向陽園のお年寄り104人(男35人・女69人)に散髪と顔そりの無料奉仕をしました。

同組合は、昭和44年から盆と正月前の2回奉仕をきめており、今度が12回目の奉仕でした。

お年寄りは、さっぱりとかりとられた頭をなでながら、これで正月を迎えることができますと大喜びでした。

久保田組合長は、みんな喜んでいただくので、今後も続けていきたいと話していました。



また、18日には、昭和バスの運転手さんがモチつき慰問しました

- ・笑顔であいさつしよう
- ・人に親切にしよう
- ・街をきれいにしよう

新有権者の感想文募集

自治省・財団法人明るい選挙推進協議会は、新有権者の感想文を募集しています。

▷応募資格 昭和29年1月1日から昭和30年12月31日までに生まれた方。

▷内容と課題 最近の選挙において、あるいは新有権者または社会人として地方自治や国政への参加について、自分自身で経験したり、感じたこと。

▷字数 1,600字以内(400字詰原稿用紙4枚以内)

▷締切期日 昭和50年1月31日(当日消印有効)

▷提出先 佐賀市城内1丁目1番59号・佐賀県選挙管理委員会

(〒840)

▷選考 県選管で2篇を選び、中央審査で入選を決定する。

▷入選発表 3月25日ごろ県選管を通じ本人に直接通知します。

▷賞 最優秀賞(1篇) 3万円相当の図書券
入賞(9篇) 1万円相当の図書券
佳作(若干) 記念品

・応募者は、住所・氏名にフリガナをつけ、性別・生年月日・職業を原稿の末尾に明記すること
・応募作品は未発表のもの。
・応募原稿は返却しません。
・入選作品は明るい選挙推進運動のために自由に使用します。
・この感想文募集が行われることを知った媒体名(新聞紙名・ラジオ・テレビ局・広報紙名など)を記入すること。

次の方からご寄付をいただきます。
厚くお礼申し上げます。
(敬称略)

緑化基金へ

◆香典返しを寄付
○松尾厩夫(木須町木須西 亡母キク)

社会福祉事業費へ

◆香典返しを寄付
○松尾繁雄(木須町木須西 亡父新一)
○久保田ナヲ(幸善町 亡夫知一)
○岸田重昭(黒川町真手野 亡妻智恵子)
○高庄昇(浜町 亡母横田トシ 老人福祉センター指定)

○公門チエ(元町 亡夫春夫)
○峰好一(二里町金武 亡父七郎)

○中尾栄樹(大川町川西 亡母山口スエ)
○吉原善三(東新町甲九二 亡母チヨ)

○吉原満(栄町三一八一 亡父陽一郎 老人福祉センター指定)
○山口益弘(大坪町甲二九 亡父忠市)

ありがとうございます



○松尾安之助(大坪町東円 蔵寺 亡妻ツモ)
○井手一(南波多町大曲 亡父七次郎)

○中倉正留(東山代町滝川内 亡母ノシ)

○川原和水(大川町川原 亡養父文一)
○岩野進(黒川町長尾 亡母イソ)

○芳屋清(波多津町浦 亡父常蔵 市老人クラブ連合会指定)
○原実(松浦町山形 亡母トキ)

○楠田剣一郎(大川内町小石原 亡父福義)

○中里久寿弥太(南波多町府招上 亡父敬市)

○小川輝(松島町三四九 亡妻タケ)
○林シズエ(大川町宿 亡夫栄太郎)

○樋口武俊(南波多町大川原 亡母ミキ)

○市丸寅信(波多津町筒井 亡母チカ)
○梶山巖(朝日町 亡長男一郎)

○竹下實恵子(今町 亡母せい)
○小浜義昭(南波多町谷口 亡母キミ)

○前田光義(東山代町上大久保 亡祖母ヨシ)

○久本晃(仲町 亡母タカ)
○前田富助(今町 亡妻貞枝)

○石田重人(下土井町甲七八四 亡祖母イノ)
○松尾厩夫(木須町木須西 亡母キク)
◆篤志寄付
○式千円 匿名(伊万里警察署経由)
○五百円 大原由圭子(黒

川町名村団地)
(累計六九万二五〇〇円)

◆香典返しを寄付
○中里久寿弥太(南波多町府招上 亡父敬市 南波多小学校指定)

(総計一、二五三万七、六八〇円)
交通遺児救済資金へ
◆香典返しを寄付
○川原和水(大川町川原 亡養父文一)
篤志寄付
○四千四拾八円 匿名(伊万里警察署経由)

◆香典返しを寄付
○中島鹿男(大川町大川野 亡父保)

体育振興資金へ
◆香典返しを寄付
○山代公民館建設資金へ
◆香典返しを寄付
○西山龍男(山代町西分 亡父龍三)

○久重路茂行(山代町野々頭 亡父三平)
○牧瀬袈裟一(山代町久原二区 亡父福一)

(昭和49・12・16現在)

こどもページ

'75年を健康な年に

ことわざに「一年の計は元旦にあ

り」といわれます。1日は、国民の祝日のトップで制定の由来は「国民自身が新しい年の

はじめを祝う日」とあります。

ただお正月を祝うだけでなく、将来を考え、新しい年の計画をたてて希望の出発点としたいものです。

※下記の作品は、先月号に引き続き昨年11月10日に行われた、市制施行20周年記念「市長杯争奪伊万里市子ども話し方大会」中学の部で1位になった草場淳君の作品です。

なお、先月号の作品で伊万里小学 校栗原植尚君の学年は、1年でなく6年のあやまりでした。



ぼくの見た郷土伊万里

南波多中一年 草場 淳

らび、住時の姿をしのばせてくれます。美しい伊万里、躍進する伊万里。伝統豊かな伊万里、これがぼくの見た郷土伊万里です。

ところで、この美しい住みよい町伊万里を考えたとき、ちよつと気にかかることが二つ心に浮かびました。その一つは、校長先生のお話からですが、それは、今度中国を訪問された市長さんの話されたことについてでした。

「中国では、まだ馬がふつうの道路を通っており、馬が落したフンは、馬を引いている人がすぐ拾ってやり、またほかの馬が落したフンでさえも拾ってやるというよううな心がけがひとびとに行きわたっており、そのため道路には、一つとしてちりなどが落ちていない」ということを聞きました。

みなさんは、この話を聞いてどう思いますか。ぼくはそのことから、自分がちりを落しても知らん顔していつてしまったり、また自分の物は大切に使うが、公共物や他人の物は乱雑に使ってしまいがちな、日本人の悪い所を思い出しました。それはそのまま、ぼくたち

「伊万里は静かで空気はきれいで、住みよい所だなあ。東京へきてみると、空はどす黒くて人ばかりでよ。おまけに車はひっきりなしに走っていて、夜でも眠れないんだから。でもこっちのひとって、いくらこっちであいさつしても、礼もせずに行ってしまうのだなあ……」と。

「人々の結びつきは、都会になるほどどうすいと思っていたからですが、しかし、よく考えてみると思いたることがありました。朝学校へ行く途中で、年とおじさんに会いました。その人はよく見かける人なのです。ぼくが「おはようございます。」と、あいさつをしても、返事はなく、そのまま行きすぎられました。ぼくの声が低かったのかもしれないが、そのとき何だか心の中に穴があいたようなさびしさを感ずりました。あいさつにしても、ちり拾いのことにしても、あるひとりがやれば、二人がやり、二人が家族に、家族が近所に、近所が地域に、そしてその輪を伊万里市民全体に広げていけば、もつともつと住みよい郷土になるはずですよ。ぼく自身、そのある人にならないといけないと思います。みなさん、みなさんもそのある人になるうではありませんか。美しい伊万里、自然の美しさに負けない、人の心の美しさをほこれる伊万里にしようではありませんか。

タナカ製本印刷所